

# トレインコレクションに 動力ユニットを組み込もう!

動力を持たないデジQトレインコレクション。やはりディスプレイだけではもったいない!そこで今回は、ついに発売となったトレインコレクション専用動力ユニットの組み込み手順と、遊び方を紹介しよう!トレインコレクションを早くも全種類揃えてしまった会社員M氏。専用動力ユニットを見て何やら驚いている様子…。

## ▶ 動力ユニットの組み込み手順



01 動力ユニットにCR2型リチウム電池を入れ、動力端子にウェイトを取付けます



02 動力ユニットを組み込む車両のボディをはずします。アンダーパーツのある車輛は、アンダーパーツを動力ユニット側に移設します



03 赤外線受光部に位置を合わせて動力ユニットを組み込みます



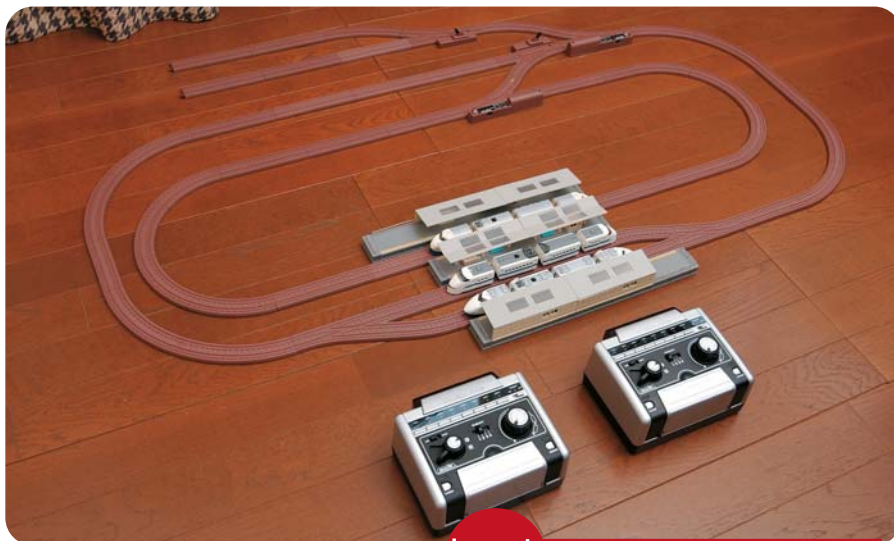
04 動力ユニット裏の電源スイッチ(白い四角)を押します



05 あとは従来通りD&LINEの設定するだけで完了です



MICROiR™



### Layout Plan 待避線付レイアウト

前回の「山手線レイアウト」をベースに「対向式ホームセット」を組み込んだ新幹線向け「待避線付レイアウト」。各駅に停車する0系、100系「こだま」号の間を300系「のぞみ」号が通過する、ひと昔前の新幹線シーンを再現することができる。現在のシーンを再現するなら300系、500系、700系と役者を替えればOK!



0系、100系が停車する間を300系が通過する。新幹線車輛が充実しているトレインコレクションなら様々な新幹線シーンが再現できる。



内側を走る車輛を入れ替える際は、一旦外側の本線に出てからポイントを切り替えて、サードへ入線させる。本線の車輛が駅に停車している間に車輛を入れ替えるのはスリルがあって面白い。



動力ユニットはトレインコレクション全車共通で簡単に取付けられるので、走らせたい車輛ごとに動力ユニットを入れ替えて楽しむことができる。…でもやっぱり全車に動力ユニットを組み込みたい!

### はじめてのデジQ 04 ●会社員M氏、デジQトレイン初心者 リチウム電池式の動力ユニットにビックリ!

毎日の通勤時に利用するキオスクで買える手順さと、価格の手頃さで、ついつい今発売しているトレインコレクション全種類を揃えてしまった…。しかも専用の動力ユニットも発売となったので、全車に取り付け…とまでは最初からいかなかったけど、とりあえず2個購入した。早速動力ユニットをじっくり見てみると、トレインコレクションから小型化となった車輪が目につくほか、従来の充電式からリチウムイオン電池(CR2)式に仕様が変わっているのには驚いた!これでチャージで待つこともなく長時間の運転が可能になったので、思いやり運転が楽しめるのは嬉しい。電池方式の変更以外は基本的な操作は従来通り。電源を入れてIDとLINEを設定すればOK!

…さて、所有するトレインコレクションの6種類に対し、用意した動力ユニットは2個。いずれは全車に搭載するつもりだけど、動力ユニットの取り付けは車体をはめ替えるだけで非常に簡単なので、走らせたい車輛ごとに動力ユニットを組み換えて使用することにした。

車輛の準備が終わったら、レールレイアウトの準備。前回の山手線レイアウトがそのまま床に敷きっぱなしだったので、これをベースに待避運転ができるようにグレードアップ!ここでは前々からずっと気になっていた不思議なポイント「合流レール」をセットに含んだ「対向式ホームセット」を外周に組み込んでみた。この合流レールは、方向を変える機構を持たずに進行方向の異なる列車同士との交換ができるスグレモノ。今回はトレインコレクション中心の運転なので本線もヤードも新幹線で一杯!0系、100系の「こだま」が停車中の中を、300系初代「のぞみ」が通過していく…つい最近まで見ることができた前世代の光景や、最新の九州新幹線800系「つばめ」と700系「のぞみ」との並びといった、今は見ることはできないけど、近い将来見ることができよう光景も簡単に再現できるのは、新幹線が充実しているトレインコレクションならではの醍醐味だ!

そういえば8月22日まで東京ビッグサイトで開催の「第5回国際鉄道模型コンベンション」のコンナミブースでは、会場限定のトレインコレクション「新幹線100系グランドひかり編成」、「新幹線800系つばめフル編成」が発売される!実演や体験コーナーもあるようだから色々参考になりそうだ!…まだ間に合うかな?

### next 次回予告 複線レールがあるではないか!

複線区間が簡単に再現できる「複線レール」や、トレインコレクションの新幹線ラインナップに最適な「複線高架レール」「複線高架対向式ホームセット」を使って楽しもう!

005

新製品の詳細は表3の広告をチェックしよう!  
デジQトレインのさまざまな情報を下記のホームページで見ることができるゾ!  
●http://www.trainview.net/ デジQトレインの各種改造プロセスをはじめ、多彩な遊び方を紹介中。  
●http://www.micro-ir.com/train/ デジQトレインファンの皆さんによる改造作品も多数紹介されている。

JR東海・JR西日本承認済 JR西日本承認済 JR九州承認済 © 2004 KONAMI  
商品に関するお問い合わせは…  
コナミホットライン TEL 0570-086-573